

2026 年 小学生地球ミーティング (実施計画)

2026 年 10 月 13 日 更新
NPO 法人 スプラタルカ

趣 旨

本会議を通して、参加国の小学生が自由に意見を交換し、また、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解や同世代の連帯を図る。さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

地球ミーティング 詳細

会議の運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

開催期日

2026 年 11 月 23 日 (月) 「勤労感謝の日」

日本時間 14:30 – 16:30

タ イ 12:30 – 14:30

台 湾 13:30 – 15:30

会議参加者 (3 カ国) *各国の希望者 10 名～30 名程度 *小学 5・6 年生相当

*英語能力は問いません。通訳します。

① 日本 (沖縄) : 沖縄在住の小学生 (個人参加)

② タイ (バンコク) : Rachawinit School 児童

<https://www.rachawinit.ac.th/>

③ 台湾 (彰化縣) : 明湖國民小學 (Minghu Elementary School) 児童

<https://mhes.chc.edu.tw/>

④ 日本・世界各地 : 日本・世界各地から個人参加 (小学生相当) *10 名以内

会議内容 テーマ :

「ほかの国のこども達と仲良くなるための、面白いアイデアは？」

"What are good/interesting ideas to make friends with children in different countries?"

みんなで、一緒に面白いアイデアを考えよう！

会 場

日本（沖縄）： 読谷村文化センター
タイ： 学校内会場
台湾： 学校内会場
個人参加： 自宅から

通 訳

各国の会場に通訳を配置する。参加者は母語で交流できる。

*** 参加者の英語能力は問わない**

参加費 無料

会議形式

- ビデオ通話を使った 3 会場の同時中継（大型スクリーンに映す）。
- 個人参加は、各家庭からオンラインで参加する。
- 3 会場の画面を中心とし、個人参加の画面は小さく配置する。
- 会場を解放し、保護者や見学者は会議を自由に見学できる。（日本側）

地球ミーティングのプログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の詳細
あいさつ	14:30-14:32 (2分)	Ice Break! ＜参加者全員＞ ● 参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。
地域・学校紹介	14:33-14:45 (9分) 各 3分×3	各学校や地域の紹介を行う。 (日本、タイ、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 発表担当者（分担可能）が、発表する。 ● 他の国の生徒は、質問できる。 ● 日本側は、一般的な日本の学校の紹介を行う。（学校単位の参加ではないから）
文化紹介と持ち物紹介	14:45-15:00 (12分) 各 4分×3	各国の文化と、学校で日ごろ使っている持ち物を紹介する。 (日本、タイ、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 先に、「持ち物の紹介」を行う。

		● 担当者は、各国一斉に持ち物を紹介する。 ● ランドセルや教科書、ノート、美術作品など、お互いの文化の違いが伝わるものを紹介する。 ● 各国の担当者は、<u>伝統文化を披露</u>する。(歌、踊り、演奏など) ● 他の国の児童は、質問する。
テーマに沿った話し合い	15:00-15:50 (45分) 各 15分×3	「ほかの国のこども達と仲良くなるための、面白いアイデアは？」 というテーマのもと、それぞれの国から、具体的なアイデアを紹介しあう。 (日本、タイ、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 事前にこのテーマについて、ワークシートに各自の意見をまとめておく。(事前準備) ● 事前研修で、紹介するアイデアを絞り込んで、発表の準備をする。 *アイデアは、必ずしも実現可能である必要はない。 ● 写真や図、絵などの資料を見せながら分かりやすく説明する。 ● <u>発表は、日本語でも構わない。(通訳します)</u> ● 他の国の児童は、その内容について<u>質問や意見</u>を行う。 ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
	15:50-15:55 (3分)	3分間の休憩
自由質問	15:55-16:25 (30分)	自由な質問 ＜参加者全員＞ ● お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。 ● <u>国を指定せず</u>、自由に質問を取る。 ● <u>質問内容は、特に制限しない。</u>(アニメ、アイドル、学校生活、休日の過ごし方、など) ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
終わりのあいさつ	16:28-16:30 (2分)	地球ミーティング終了のあいさつ ＜各国のリーダー＞ 各国のリーダーが、会議終了のあいさつを行う。 *ビデオ通話を切断する。
	16:30-16:35	5分間の休憩

	(5分)	
全体のまとめ (国ごと)	16:35-16:55 (20分)	本会議のまとめ（国ごと別々に行う） ＜参加者全員＞ ● 今日の会議について感想を述べる。 ● <u>ワークシート</u>に自分の感想をまとめる。 ● 今回の会議について、<u>参加者全員から</u>意見や感想を取る。 ● スタッフや見学者からも意見や感想を取る。
おわり	16:59-17:00 (1分)	会議全体の終了 *地球ミーティング全日程の終了

事前準備

1. **各自**、テーマ：「**ほかの国のこども達と仲良くなるための、面白いアイデアは？**」について考え、事前にワークシートに答えておく。
 - 仲良くなるための、面白いアイデアを考えよう！ 例えば、新しいゲーム、新しい装置、新しいお祭り、新しい遊び、などなど。
 - そのアイデアが実際に実現できるかどうかは、前提としません。面白いアイデアを考えてみてください！
 - アイデアを、ワークシートに書き込んでください。 絵で表現しても構いません。
 - アイデアは出来るだけ具体的にすること。
 - アイデアは、いくつあってもよい。
2. 事前研修の時に、日本側として紹介したいアイデアとして1つもしくは2つに絞り込む。
 - 各自が考えたアイデアを発表する。(全員)
 - それらのアイデアを全員で話し合い、特に面白いものを、1つもしくは2つ選ぶ。
 - 選んだアイデアについて、全員でそのアイデアをより深める。
 - そのアイデアを発表するために資料を作成する。
 - A3用紙で作成する。
 - 分かりやすく説明するため、図や写真、手書きの絵などを加える。
 - A3用紙、10枚以内でまとめる。
 - 通訳を考え、資料は出来るだけ簡潔にまとめる。
 - 通訳等も考え、5分程度の資料にまとめる。(発表後の、質問や意見の時間を確保するため。)
 - 沖縄以外からの参加者は、オンラインで事前研修に参加する。
3. 地域と学校の紹介資料を作成する。
 - 地域の紹介をする。写真を中心に紹介する。

- 日本の学校を紹介する。参加者の学校が違うので、どのように紹介するかを話し合う。(発表者の学校の紹介、一般的日本の小学校の紹介、など)
 - 写真や図を中心に資料を作成する。
 - 2分弱の発表にまとめる。地域・学校紹介を A3 用紙 10 枚以内に収める。
4. **各自**、学校で日ごろ使っている持ち物を準備しておく。
- お互いの文化の違いを紹介するという意味で、学校で日ごろ使っている持ち物を紹介しあう。
 - 例：ランドセル、教科書、手書きのノート、筆箱の中、絵画作品、など。
 - 会議当日に、必要な道具を忘れずに持ってくること。
5. **文化紹介**の準備をする。
- 文化紹介として、発表（実演）できる内容と担当者を決める。
 - 担当者は、必要な準備を行う。
6. それぞれの**発表役**を決める。
- 地域・学校紹介：複数名も可能。
 - 持ち物紹介：複数名
 - 文化紹介：複数名も可能。
 - テーマについての発表：複数名も可能。
7. **通訳は、コミュニケーションの流れ**を理解しておく。
- 全員が同じスクリーンに登場し、音声も全員に聞こえるので、通訳は各国順番に行っていく必要がある。

交流中の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。（悪い例：「それは間違い！」「それはおかしい！」）

意思疎通の流れ

1. 意思疎通の流れは以下の通り。

「発表者（母語）」→「通訳（英語）」→**<インターネット>**→

→A 国「通訳（母語）」→「相手生徒」

→B 国「通訳（母語）」→「相手生徒」
-
- 「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→**<インターネット>**→

→A 国「通訳（母語）」→「相手生徒」

→B 国「通訳（母語）」→「相手生徒」

補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

地球ミーティング開催までの日程

募集期間： ～11月20日（金）

＊参加予定者は、研修前にワークシートに記入しておく。

＊ボランティアスタッフの募集も含む。

応募方法：オンラインフォーム形式

＊このQRコードから申し込み下さい。



＊申し込み用紙もしくはメールでの申し込みも可能です。

詳しくは <https://www.supratarka.org/int-conference> から資料をダウンロードしてください。

事前研修：

1. 第1回： 11月21日（土）13:00 – 16:30 読谷村文化センター内

＊沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

- 参加者自己紹介
- 各自の意見・アイデア発表
- 意見やアイデアのまとめ。
- 役割分担（資料作成、発表）
- 発表資料作成（地域・学校紹介、テーマの発表資料）
- 参加相手校や地域の紹介

2. 第2回： 11月23日（月）12:00 – 14:00 読谷村文化センター内

＊沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

- 発表資料完成
- 発表練習

＊事前研修前に食事を済ませておく。

＊事前研修後、休憩を取って、そのまま本会議となる。

本会議：11月23日（月）14:30 – 16:30 読谷村文化センター内

＊沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369

代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

https://www.instagram.com/supratarka_official/



Supratarka

